



名古屋大須ロータリークラブ

2009-2010 年度 R.I. 会長
ジョン・ケニー John Kenny
Rotary International President

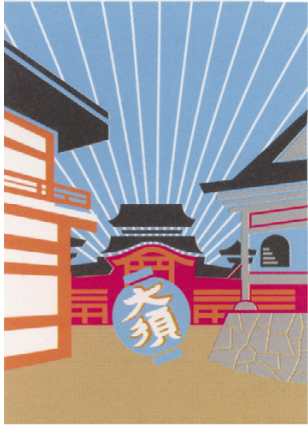
THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

No.1048

<本年度クラブ会長方針>

やっぱり、大須ロータリークラブだね

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 内藤 明 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 柴岡 正将 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org



第1239回例会

職業奉仕月間・米山月間

平成21年10月29日(火)
於 名古屋東急ホテル

出席計算数 会員63名

54名中39名出席
出席率72.22%

前々回出席率84.91%

「ロータリーソング」

「大須ロータリーソング」

指揮者 岡村 隆徳
ピアノ伴奏 富板 玲子

「ピシター」

名古屋RC 島本 迪彦さん
名古屋南RC 嶺木 昌行さん

「ニコボックス」

近頃良い事はかりでこのカードに書かれません。内藤 明
朝晩めっきり涼しくなりました。風邪など引かれませぬように。

春日井和良
中根さんありがとうございます。

I.M! がうまへいきまますように。
照井 栞

I.M! よろしくお願ひします。
伊藤 与則

結婚記念日です。休みばかりですみません。今度は息子が新型になりました。
草野 勝彦

浅井さん、きげんいかがですか?
渡辺 観永

妻の誕生日です。今月で入会20年
尾上 昇

となりました。小澤 幸男
今月は休んでばかりでした。ご無沙汰です。神野 邦利
良い気候になりました。それ以外には何も良い事はありません。木村 光徳

会長挨拶

会長 内藤 明

皆さんこんにちは。早いものでもう10月も終わります。今年もあと2ヶ月です。先日京都へ行ってまいりましたが、紅葉のシーズンですね。紅葉の美しさはいつも感動させられます。

全く個人的な事ですが、先日会社に税務調査がありました。勿論何の不適切な事も出ず調査は終了しましたが、税務調査が愉快であるはずがありません。その言えは今月は神無月だったと思ひ出しました。朝夕、安全をお参りしてもお宮さんには10月は神様は不在だったのです。皆さんご存知のように、昔から10月は日本中の神様は、全国大会があり出雲国(島根県)の出雲大社へ出張していて、日本中のお宮さんから神様がいなくなると、神無月となっております。逆に

神様が溢れている出雲国は10月を神有月と言っています。出雲大社には大国主神がおまつりしてあります。又、来月11月からは神様も出雲から戻って来ますのでいつも通りお参りされれば、いつ

も通のご利益があると思ひます。

卓話

「1.M」

1.M実行委員会

副委員長 岡村 隆徳

(原稿は次号に掲載致します。)

「1.M」

1.M実行委員会

副委員長 田崎 雅二

1.Mの会場レイアウトが決まりましたので皆さんにお伝えします。東急ホテル3階 ベルサイユの間を半分に区切り、1部は着席で松尾さんによるオーケストラ演奏、パワーポイントによる「地球の水」のプレゼンテーション、田部井さんの山と水のお話などを展開します。椅子席は来賓席、一般席を設定します。受付の役割の方は来賓の方は個人席が決まっていますのでお席まで誘導願ひします。又、各クラブ単位で席を指定しますのでご案内願ひします。

2部会場は立食です。冒頭は大須シンガーズをはじめ各クラブの合



唱団の方の合同メンバーの歌の披露から始まります。

西名古屋分区のロータリアンが「地球の水」について大いに語り合う場を提供できるような皆様方のご協力を宜しく願ひいたします。



「1.M」

国際奉仕委員長 高木 政義

1.Mのテーマは「水」です。水の危機について語るわけですが、具体的な活動が求められぬでしょう。そこでロータリー財団の補助金による海外での水に関する支援を検討しています。

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA OSU

今、地球の水が危ない!

2010 M まで

あと 105 日



ロータリー財団の補助金は2010年度より「未来の夢計画」により制度が変更されます。新制度での「グローバル補助金」によるアフリカでの雨水による水供給設備を考えています。協力団体としての「日本ハビタット協会」と打合せを始めています。ただ「グローバル補助金」についての理解がまだ十分でなく、必要とされるアフリカでの共に事業をするクラブ



の選定、当クラブでの予算など多くの課題があります。今後は実施可能性を含め関連会員とともに努力しなければならぬと思っています。

【友】インターネット速報

2009年10月13日

No.401

ロータリーの女性会員への歩み

全世界で、ロータリークラブへ女性の入会が認められた1989年規定審議会は、ロータリーの歴史上で重要な分岐点となりました。「代表議員の皆さんに忘れな

ていただきたいのは、1995年と1989年はまるで別世界であるという事です。従って、ロータリーは移り行く世界に足並みを揃えるべきだと考えます」と訴えたのは、後の2000-01年度に国際ロータリー(RI)会長に就任したフランク J. テプリン氏です。

決定の背景には、ロータリー世界で男女を問わず多くの人がロータリークラブで女性の入会を認めようと数十年に渡り活動してきたこと、また前回までの審議会で着実に賛同者を集めてきたことがありました。そしてこの決定は大きな反響を呼びました。翌1990年には女性のロータリアンの数が2万人以上に跳ね上がったほどです。

その審議会から20年経った今、ロータリーには18万8000人近くの女性ロータリアンがいます。RI理事やロータリー財団管理委員といった高い指導役としても女性の活躍が見られるようになりました。

ロータリーにおける女性会員の

変遷は、R-ウェブサイトに(5)覧いただけます。

http://www.rotary.org/ja/Media/AndNews/News/Pages/091001_news_history.aspx

【友】インターネット速報

2009年10月20日

No.402

世界で子どもの死亡率が改善

「ユニセフ」の月の報告書の中で、抗マラリア剤による対策と健康習慣の改善により、世界各地で子どもの死亡率が下がっていると発表しました。

2008年に死亡した5歳未満の子どもの数は推定880万人、1990年の1億2500万人と比較すると死亡率が28%低下。これは子どもの死亡数の記録を取り始めた1960年以来、最も低い数字です。死亡率低下の大部分は予防接種、ビタミンA剤の補給、エイズウイルスの母子感染の予防、抗マラリア加工の施された蚊帳などの保健対策によるものと報告されています。

子どもの死亡率上位10か国
子どもの死亡率低下に向けて、全世界のロータリークラブは、これらの国々のクラブと協同で世界社会奉仕プロジェクトを実施することができます。



* ロータリー・ワールド・マガジン・プレス付録「グローバル・アウトLOOK」より

国際ロータリー(RI)のデータベースによると、2008年に実施された世界社会奉仕の保健プロジェクトの半分以上が、子どもの死亡率の低下に焦点を当てたものであり、そのことを強調事項として掲げた、前年度の李東建RI会長は「この(ユニセフ)による」新たな数字は、ロータリーが実施している活動の重要性を裏付けるものです」とコメントしています。

【友】インターネット速報

2009年10月27日

No.403

オーストラリアのクラブが

ラジオでロータリーを紹介

オーストラリア・ビクトリア州のカンタベリーロータリークラブ(RIC)では、2009年からラジオ番組「Rotary and Community Service (ロータリーと社会奉仕)」を始めました。音楽を交えた2時間にわたるトークショーで、毎週、奉仕プロジェクトの紹介やどのように人々の生活を改善しているか、また一般の人々がどうやって活動に参加できるかを話題に

ロータリアンにインタビューを行っています。

今年度カンタベリーRICの会長に就任するまで、ブルーマーさんは1人でインタビューアー役をこなしていました。現在は同じクラブの会員、ローターアクターも加わり、交替で月に1回ずつ番組を担当しています。熱心に奉仕に打ち込むロータリアンやロータリー家族の人々と話ができるのが醍醐味とブルーマーさんは話します。8月には日本からの国際親善奨学生も出演したとのこと。ゲストに余裕をもって準備してもらい、よいインタビューができるよう、各放送には十分前もって準備をして原稿を作り、トピックの予定も早くから組んでおきます。おもしろい番組を作る秘訣は、ゲストにオープンエンドの質問をすること、そして聞き手にとって魅力的な選曲をやることだそうです。

全文はR-ウェブサイトに(5)覧いただけます。 http://www.rotary.org/ja/Media/AndNews/News/

11月12日(木)例会の案内

職業奉仕 DVD鑑賞
「職業奉仕がロータリーの要」
職業奉仕委員長 渡辺親水さん

広報委員会

吉田 明夫・近藤 明美
浅井 隆宣・横内 恭